



おいしく たのしく すこやかに



森永製菓株式会社

NEWS RELEASE

2024年4月17日

## 昨年発売の訳あり品の「ムーンライト」に続き、「チョコチップクッキー」でも食品ロス削減 割れたり欠けたりした訳あり品の「チョコチップクッキー」

### 4月24日（水）より新発売！

森永製菓株式会社（東京都港区芝浦、代表取締役社長・太田 栄二郎）は、工場の製造過程で割れたり欠けたりした「チョコチップクッキー」を詰め合わせた、訳あり品の「チョコチップクッキー」を2024年4月24日（水）より発売いたします。



▼通常品と割れ品の比較（例）

通常品



割れ品



昨年、製造過程で生じてしまう「割れ」や「欠け」、「菓子粉が付着している」などが理由で、販売できなかった「ムーンライト」を訳あり品として販売したところ大きな反響があり、食品ロス<sup>※1</sup>削減に取り組む当社の姿勢を評価する声を多くいただきました。

「チョコチップクッキー」は、サクッと軽いココア生地になめらかでしっとり感のあるチョコレートをたっぷり使用していることが特徴のクッキーで、「森永ビスケット」シリーズの中でも人気の当社を代表する商品です。今回の訳あり品の「チョコチップクッキー」も、「ムーンライト」と同様に、「チョコチップクッキー」の製造過程で生じてしまう「割れ」や「欠け」、「菓子粉が付着している」などが理由で、販売できなかった「チョコチップクッキー」を訳あり品として販売し、より一層の食品ロス<sup>※1</sup>削減を推進してまいります。

森永製菓グループは、パーパス「世代を超えて愛されるすこやかな食を創造し続け、世界の人々の笑顔を未来につなぎます」の実現に向けた企業活動を通じて、持続可能な社会への貢献と当社グループの持続的成長を目指しています。マテリアリティ(重要課題)の一つである「持続可能なバリューチェーンの実現」に向けて、フードロス<sup>※2</sup>の削減に取り組んでおり、2030年目標として、「原料受け入れから納品（流通）までに発生するフードロスを70%削減<sup>※3</sup>」を掲げております。今後もこのような取り組みを通して、食資源の循環・有効利用を推進してまいります。

※1 本来食べられるにも関わらず捨てられてしまう食べ物のこと

(環境省 食品ロスポータルサイト：<https://www.env.go.jp/recycle/foodloss/index.html>)

※2 発生した食品廃棄物のうち、飼料化・肥料化等、食資源循環に戻すものを除き、焼却・埋め立て等により処理・処分されたもの

※3 国内グループ連結、原単位、2019年度比

### ■ 訳あり品「チョコチップクッキー」商品特長

- ・製造過程で割れたり、欠けたり、菓子粉が付着したりしてしまったチョコチップクッキー。
- ・通常の、「チョコチップクッキー」と同じ味わい。
- ・「チョコチップクッキー」ブランドであることが分かるパッケージデザイン。

### ■ 商品概要

商品名	チョコチップクッキー
名称（種類別）	クッキー
内容量	330g
参考小売価格	オープン価格
発売日	2024年4月24日（水）
発売地区	インターネット通販サービス「LOHACO（ロハコ）」
ターゲット	30～40代女性 SDGs に共感する方

### ■ ご参考：訳あり「ムーンライト」も発売中

食品ロス削減の取り組みとして、製造過程で生じてしまう「割れ」や「欠け」、「菓子粉が付着している」などが理由で、販売できなかった「ムーンライト」を訳あり品として販売しています（LOHACO 限定）

本商品は、アスクル株式会社が取り組む「Go Ethical プロジェクト※4」に参画した取り組みです。

※4：アスクル株式会社が、地球から少しでも廃棄を減らすため「さまざまな理由でお客様に届くことなく廃棄される良品」をブランド・企業と協力し、アウトレット価格にて販売する取り組み。

